

# ペンシルバニア州立大学との共同研究(オンライン)

物理学専攻 博士課程2年 津名 大地

2020年9月15日から12月15日の間、米国ペンシルバニア州立大学の村瀬孔大氏受け入れのもと共同研究を行いました。当初は米国に3ヶ月滞在し研究を遂行する予定でありましたが、新型コロナウイルスの影響により渡航が困難になったためオンライン会議とメールを主体とした共同研究となりました。

「多波長・マルチメッセンジャー天文学で探る星周物質との相互作用で光る突発天体」という、理論天文学の研究を行いました。共同研究ではメールに加え、Zoomでのオンライン会議を3度行いました。理論天文学の諸分野に非常に精通している村瀬氏との活発な議論の中で多くのことを学び、少しずつ研究を進めることができました。

一定の成果がまとまり、近い将来いくつかの研究会で成果の口頭発表をする予定です。また共同研究を通じて新たな研究のアイデアも浮かび、本研究課題が終わった後も共同研究を継続することになりました。2021年2月に村瀬氏が京都大学基礎物理学研究所を訪問するため、同時期にビジターとして訪問し対面で共同研究を進めていく予定です。

厳しい状況の中共同研究を進めてくださった村瀬氏、また共同研究者の檜山和己氏、茂山俊和氏に感謝申し上げます。またオンラインとなってしまった共同研究を柔軟に支援いただいたALPS事務局及び大学関係者には深く感謝いたします。